■受信システム例（3波運用時）

| お客様窓口 | 0570-091039　ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243<br>ご利用時間　9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く） |
|---|---|


情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/


※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
平成24年6月

## 保　証　書

| 型名 | HDUC | 製造番号 | |
|---|---|---|---|
| お客様 | お名前 | | |
| | ご住所 | | |
| | 電話番号　（　　　） | | |
| お買上げ日<br>年　月　日 | 取扱販売店名・住所・電話番号 | | |
| 保証期間（お買上げ日より）<br>本体1年<br>（但し消耗品は除く） | | | |

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
   ②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

（裏面に続きます）


日本アンテナ株式会社
本社 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8
☎(03)3893-5221（大代）




NIPPON ANTENNA　　取扱説明書

# 逆送変換装置（地上デジタル放送対応）アップコンバーター

MODEL **HDUC**

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

## ■特 長

逆送ダウンコンバーター「HDDC」は、アップコンバーター「HDUC」とセットで使用し、学校、ホテル、病院、企業内などの双方向TV共同受信システムを利用して、映像音声信号を送り出す機器で、撮影した画像を他の場所で視聴、録画ができます。
端末のダウンコンバーター（HDDC）より上がってきた30～48MHzの映像音声信号を下りラインに混合するため、元のUHF（13～15ch）信号に変換する機器です。

## ■注意事項

受信システム例は、最大3波の状態です。この図のヘッドエンドの近くにあるアップコンバーター「HDUC」の入力レベルが一定になるように各ダウンコンバーター「HDDC」と変調器の出力調整ボリュームでそろえてください。

**●付属品**　ガラス管ヒューズ　1A…………………1個

## ■外観および寸法図

## ■標準性能表

| 項　目 | 仕　様 |
|---|---|
| 入力周波数 | 30～36・36～42・42～48MHz |
| 出力周波数 | 30～36MHz → 13ch |
| | 36～42MHz → 14ch |
| | 42～48MHz → 15ch |
| 入力AGC範囲 | 75～100dBμV |
| 最大出力レベル | 100dBμV（3波） |
| 出力レベル安定度 | ±1.5dB以内 |
| スプリアス妨害比 | −50dB以下（10～770MHz） |
| 出力レベル調整範囲 | 90～100dBμV |
| 帯域内偏差 | ±2dB以内（全帯域） |
| 入力・出力モニター | −20±1.5dB以内 |
| 入力・出力接栓 | F座　75Ω |
| VSWR | 2.0以下 |
| 発振周波数偏差 | ±15KHz以内 |
| 使用温度範囲 | −10～＋40℃ |
| 電源 | AC100V　6W以下 |

日本アンテナ

# 安全上の注意

**絵表示について**　この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |
| **絵表示の例** | |
| ⚠ | △記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。 |
| ⦸ | ⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。 |
| ● | ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。 |

## ⚠警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

●本器を分解したり改造しないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

●万一、本器を落としたり、破損した場合は、機器本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

## ⚠注意

●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

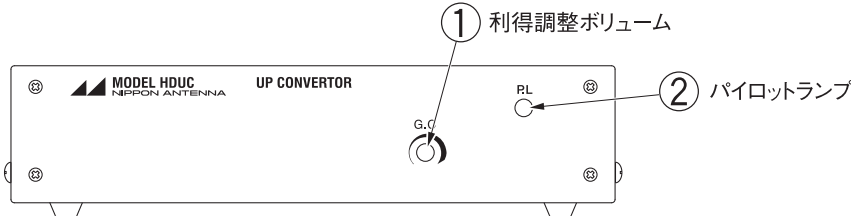
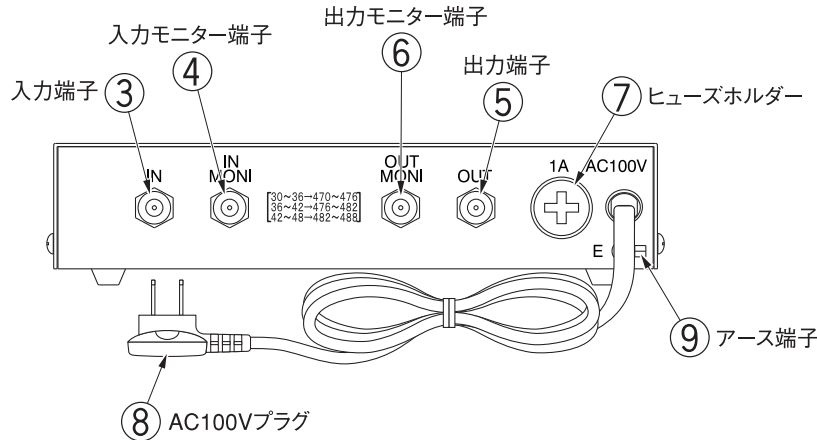
●本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部の接続コード（アンテナ線、機器間の接続コードなど）をはずしたことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## ■各部の名称および機能

| | | |
|---|---|---|
| ① | G.C端子 | 利得を調整するボリュームで、出力レベルを可変したいときに回します。最大出力に注意してください。 |
| ② | PL | パイロットランプです。動作中は点灯しています。 |
| ③ | 入力端子 | 端末のダウンコンバーター（HDDC）から上がってきた30〜48MHzの映像音声信号を入力する端子です。AGCが動作するレベルは75〜100dBμVです。 |
| ④ | 入力モニター端子 | 入力信号レベルを測定する端子で、入力レベルより−20dB低く出力されます。 |
| ⑤ | 出力端子 | 出力信号が出てきます。入力レベルが75〜100dBμV変化してもAGCで出力レベルは一定に保たれ、標準で100dBμV出力されます。このとき、前面パネルのボリュームで出力レベル90〜100dBにセットできます。入力レベルが75dbμVより低いときはAGC範囲をはずれ出力レベルは下がっていきます。入力周波数が30〜36は470〜476・36〜42は476〜482・42〜48は482〜488MHzに変換されます。 |
| ⑥ | 出力モニター端子 | 出力信号レベルより−20dB低い信号が出てきます。 |
| ⑦ | ヒューズホルダー | 本体保護のためのヒューズで、ガラス管の1Aが入ります。1A以上のヒューズは入れないでください。 |
| ⑧ | AC100Vプラグ | AC100Vコンセントに差込みます。 |
| ⑨ | E端子 | アース端子です。必ずグランドにアースをしてください。 |

2．保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
④海岸付近、温泉地等の地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
⑪本書のご提示がない場合。
⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。

4．本書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）

5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。